



心を一つに仲間に誇りを 8月14日 があ〜っぱ祭り一番山車

あなたと議会の情報ネットワーク

あおぞら21

「笑顔と感動と夢を」…教育長に増永信介氏	2
どう運営する「ふれあい広場」(あおぞら会議)	3
光ファイバー網の活用はいかに…一般質問	4
御船小学校解体工事で公取委依頼も	8



監査委員に畑田良一氏を選任 教育委員は増永信介氏を任命

7月会議を7月14日に開き、専決処分の承認と字の区域の変更など議案5件、陳情1件の審議・採決を行った。すべて全会一致で可決承認された。監査委員の選任に同意、教育委員の任命に同意した。

町政に対する一般質問に4人が登壇した。



監査委員

畑田 良一 氏
高木

昭和24年11月24日生

年間の監査計画を立て、
規定に基づく公正な監査を
目指す。



教育長

増永 信介 氏
木倉

昭和36年9月2日生

「笑顔と感動と夢」がある
「御船町が大好きな御船っ子」
を育てていきたい。

※7月25日、教育委員の互選により教育長に就任

◆専決処分で2万4,000円 支払う

町道路路面凹凸によるバイク事故
損害賠償額の決定について、報告が
あった。

賠償額はバイクのタイヤ及びホイ
ル代24,438円。

◆専決処分一般会計予算 96万6,000円を追加 承認

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出
それぞれ96万6,000円を追加し、歳
入歳出予算の総額を歳入歳出それぞ
れ65億8,169万5,000円とする。

◆専決処分緑の村特別会計 41万6,000円を追加 承認

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出
それぞれ41万6,000円を追加し、歳
入歳出予算の総額を歳入歳出それぞ
れ2,472万5,000円とする。

◆圃場整備事業の換地に伴う陣と 豊秋の字の区域を変更 可決

地方自治法第260条第1項の規定
により、御船町の大字陣と大字豊秋
の一部字の区域を変更する。

◆「御船町防災会議条例の一部 を改正」 可決

御船町防災会議条例において、災
害情報並びに関係機関相互間の連携
調整に努めることを目的とし、多く
の意見を取り入れる必要があるため
委員数を変更する。

◆御船町消防団員の定員等の 条例の一部を改正 可決

消防団員定員数を実定員に改正す
る。現在定員は416名である。

沖議員 統廃合を含めた消防団の分
団の編成、班の編制の方向性はどう
なっているか。

野口課長 統廃合して班数を少なく

する動きは、今のところ私は聞いて
いない。

佐藤議員 団員の定員は、毎年移動
するので規則か内規かで規定するこ
とはできないか。

野口課長 補償関係や負担金関係で
今はできないが再度調査して検討し
たい。

◆一般会計に413万円追加 補正 可決

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出
それぞれ413万円を追加し、歳入歳
出予算の総額を歳入歳出それぞれ
65億8,582万5,000円とする。

◆介護特別会計も補正 可決

介護保険事業特別会計で管内の予
算増減なので補正額は歳入歳出とも
に出していない。

◆滝尾地区の町道編入は継続 審議に

拡幅に伴う用地の提供が地権者か
ら寄附の同意が出ているが、関係者
全員の土地の寄附の確約書を取る必
要がある。終点から平原用水の頭首
工へ通じる道が封鎖されており、栗
畑の所有者の承諾を得て、整備後、
再度審議が望ましい。



平原用水「頭首工」

7月の議会の動き

- 5日 上益城郡議会議長
- 6日 全員協議会
議会改革推進特別委員会
あおぞら会議
- 11日 常任委員長・議会運営委員長
研修
- 12日 静岡県川根本町議会
視察受け入れ
- 13日 福岡県筑前町議会・
新潟県燕市議会視察受け入れ
- 14日 議会、広報編集常任委員会
- 20日 広報編集常任委員会
あおぞら会議
- 23日 上益城郡消防大会
- 25日 総務常任委員会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 全員協議会
- 28日 全国町村議会広報研修
～29日

あおぞら会議

あおぞら会議の申し込みが、商工会理事会の他2件あった。

あおぞら会議とは!!

町民からなるグループや団体から提案されたテーマに基づき意見交換を行うもの。

お申し込みは議会事務局まで。

☎282-1386

政治倫理条例で意見交換

6月25日(土) 19時から公民館御船分館で町民30名と議会運営委員4名で開いた。町民から「議員は税金の滞納はないのか」などの質問があった。政治倫理条例10条は町民の調査請求権を認めている。調査を請求する場合、さまざまな資料が必要だ。政治倫理条例の存在を知らない町民が多いため周知に努めたい。



商工会理事会とのあおぞら会議であいさつする岩田議長

どう運営するふれあい広場

7月6日(水)の18時から御船町役場3階会議室で「御船町の観光産業と町興しの可能性」のテーマで意見交換会を開いた。

出席は、LLPドリームパッション、御船カヌークラブ、恐竜の郷みふねプロジェクト、みふね焼酎を愛する会、みふね種いも市保存会、御船雛まつり実行委員会(順不同)から各代表者と町議会議員15名だった。

会議は岩田議長の挨拶に始まり、各団体の紹介に続き以下の内容で意見交換会並びに議会への提案があった。

【相互の意見交換】

- 1) シンボルロードの活用法とふれあい広場の運営方針
- 2) 恐竜博物館と子育て支援センター並びに観光交流センターの活用について
- 3) 駐車場の整備と土地確保について
- 4) 街なかギャラリーの今後の整備と運営方針

- 5) 熊本地方法務局御船支局の廃止と今後の方向性

【議会へ提案事項】

- 1) 吉無田高原ゆうすげの丘ステージの活用について、集客向上にむけた対策について
- 2) 特産物への取り組みと流通・販路拡大について
- 3) 御船ブランド構築への取り組みについて
- 4) 上益城地区広域連携事業の開始について

議員と各団体の代表と意見交換ができ非常に有意義な会議となった。

観光の指針 議会が提案して

7月20日(水) 17時から御船町商工会館2階会議室で「町の観光」のテーマで開いた。議員14名、商工会理事等19名の参加があった。

まず、資料をもとに、商工会の重点事業などの説明が商工会事務局よりあった。まちなかギャラリーの活用、緑川漁業協同組合への助成金及び吉無田高原ゆうすげの丘の活用促進等について意見交換を行った。主

な意見は次のとおり。

商工会 まちなかギャラリーを御船川左岸の地域住民の意見を聞いて、活性化に活かしてほしい。観光交流センターの担当課が社会教育課だが商工観光係にできないか。まちづくり交付金事業にはまだ、改善する余地がある。意見を聞くシステムづくりを議会に期待する。御船町には観光の指針がない。条例をつくるときは商工会も策定メンバーに入れてほしい。議会から提案をしてほしい。

議会 まちなかギャラリーについては駐車場をどこにつくるかが課題。また、ギャラリー以外の左岸の景観も考える必要がある。まちづくり交付金事業の担当課がバラバラであることも問題。

商工会 緑川漁協への補助金額が周辺市町に比べると少ない。補助の増額をお願いしたい。

議会 今後一般質問等で執行部へ質問していきたい。

商工会 私たちが期待する議員(議会)とは、議員がプランを作って政策提言して欲しいということ。執行部との対案を議会から出して欲しい。

一般質問



Q どう使う光ファイバー網

A 緊急連絡網・安否確認などに。

田上 忍 議員

田上議員 御船町に光ファイバーが敷設されブロードバンド環境が整った。これによりインターネット環境は御船町全住民に対して同じ環境が与えられた。今後はこの設備を利用して何をやるか、どんなサービスを提供できるのかにかかってくる。そこで光ファイバーを利用した住民サービスについて今後の展開を問う。



光ファイバー工事中

山本町長 ICT交付金、公共投資臨時交付金、経済危機対策臨時交付金の3種類の国の交付金を財源として光インターネットのインフラの基盤整備ができた。加入世帯は約1,600世帯で、今後徐々に普及していくものと思う。光事業特別会計として運営していくので、運営状況を見ながら、幅広い活用ができるよう努力していく。

総額7億2,778万6,574円で整備

年度ごとの活用計画はまだである

が、この光を活用して、各種産業の起業や発展に利用できる。特に農産物の販売、商業の利活用に使えと考える。将来は所得の向上や若い人たちの定住の促進、あるいは転入者人口増につながることを期待する。

住民サービスは

高齢者支援のネットワーク、エマージェンシーコール（緊急連絡網）、安否確認システムなど御船町に合った住民サービスの提供につなげていく。

住民からの意見は

- ・通信速度が速くなった。
 - ・インターネット環境が快適になった。
 - ・繋がらない。
 - ・設定が分からない。
- 現在、トラブルは少ない。

田上議員 中山間部には年配者が多く、今更パソコンを購入してインターネットを始める人は少ない。また、高齢者支援、緊急連絡網、安否確認等に利用するのであれば今の加入状況では問題がある。今後の加入者促進に向けての考えはあるのか。ADSL利用者が光に乗り換えるような方策はあるのか。

野口総務課長

- ・期間限定で加入促進に向けたキャンペーン等をBBIQ社と協議していく。
- ・福祉的な利用が重要になってくるので、防災行政に連携する利用を



インターネットでパソコン教室

考えていく。またパソコンを利用しなくても携帯電話に着信する仕組み等を考えていく。

- ・ボタンを押すだけでできるような簡単操作で、できるシステムを基本にして誰でも気軽に利用できるものを考えていく。
- ・光ファイバー利用者向けに付加価値のあるサービスを提供しADSLからの乗り換えを促進する。

平成23年7月1日現在の加入状況は

1,594世帯 25.6%

地区名	加入者率
御 船	18.5%
木 倉	24.4%
高 木	34.0%
小 坂	34.2%
滝 尾	27.7%
上 野	31.9%
七 滝	27.8%
水 越	23.1%
田 代	25.6%

Q なぜ法的手続きをためらうのか。

A 会社に支払ってもらうため。



一般質問

福永 啓 議員

福永議員 会社は未だ補助金を返済せず、法に則った督促に応じていない。次は「強制執行の手続きをとること」と法で定められている。町民に対しては法に沿って徴収し、会社に対して柔軟な態度というのは行政のとり態度ではない。いつまでにその手続きをとるのか。具体的な返済計画は？

竹下企画財政課長 現在進めている作業の中で決定していく。期日を追った返済計画は立てていない。

福永議員 先日、竹資源開発の役員らが全員協議会に來たが、内容を事前に聞いていたか。

山本町長 妨害行動があっていると聞いた。実際あったかはわからない。

福永議員 会社役員の主張は、去年、藤村元議員と私が宮崎まで行って、出資元の人物に会い、融資をしてくれるな、と談判した。というような内容だった。その日は百条委員会が開かれ元議員も出席している。宮崎に行けるはずもない。安易に確認できる事も確認せず、公式な場で、原因企業であり、町が訴えた会社の役員たちに誹謗中傷とも言える内容を許したことは憤りすら覚える。

山本町長 会社側がそう言っている。私は聞いただけ。確認などできない。

福永議員 確認出来る事は確認しなければならない。なぜ、補助金返還

手続きが長引いているのか。

山本町長 福永議員に問う。私を訴えているでしょう。

福永議員 住民訴訟は一般的民事裁判とは全く違う。町の監査委員が出した勧告に従えという内容で、個人的に訴えているのではない。

山本町長 あなたが栗原前議員のブログの中に出てくる御船太郎ではないか。

福永議員 答える立場にないと思っている。

山本町長 約3億円は、議会承認を得て国に返済した。次は、会社から入れてもらうよう努力している。私は約3億円払えといわれている。私の立場を考えてほしい。法手続きより、会社が入れると言っているのだから入れてもらうのが一番いい。私を破産宣告に追い込むのか。妨害行動をしているという話もある。いったい何なのか。あなたが主役だ。はっきりしてほしい。

福永議員 私は、法律に則って進めてなければならないと言っている。会社の言う妨害工作も根拠が全くない。確認もせず会社と一緒に言って言い訳をするから「会社と表裏一体、一心同体」と監査の中で指摘されることになる。まずこの会社との関係を清算するべき。会社に対し町民と違った対応をとり続け、強制執行の日にも決められない理由は何か。

山本町長 お金を返さなければ利息が付くと判断して国に返した。私は会社からもらわないといけない。私がもらわなくて会社を差し押さえ、住民訴訟で負けたら私1人約3億円払ってシャンシャンですか。これ以上答えない。

福永議員 一方的に議論を打ち切る

れるのは非常に不本意。住民訴訟は法に定められた手続き。町長職は大変重く、大きな責任を負っている。町長の言葉も大変重い。町民はそれを信用し投票行動も変わる。竹バイオマス問題における過去の例と同じで、判断自体が非常に問題ではないかと強く思う。

光ファイバーの問題点は？

福永議員 昨年度、ADSL導入の予算案が可決していたが、光に変わった経緯は？その際、どのような検討をしたのか。交付金申請のとき何か条件はあったか。

野口総務課長 公共投資の補助が取れるということで県から話があった。最初から光一本で考えていたので無線等、他の方法について具体的な検討はしていない。交付金申請時、契約件数1,650件で申請した。契約件数が大幅に下回った場合、補助金交付は難しかった。今後、契約件数が大幅に減少した場合、補助金を返還しなければならない可能性はある。

福永議員 御船町では、電気店等で行われている一般的な各種加入促進キャンペーンが利用できない。不公平ではないか。理由は？

野口総務課長 公設民営だから難しい。今後加入促進策を検討したい。

福永議員 光ファイバーの保守契約はどのようになっているか。

野口総務課長 年間1,940万円でQ Tネットと契約している。線の老朽化や大規模な自然災害の場合、保険でカバー出来ない部分も出てくる。光ファイバーは、デリケートで災害に弱い部分もあるので、保守については今後慎重に検討していきたい。



御船竹資源開発(株)建設予定地の現状
すでに、御船竹資源開発(株)と関係のない
会社の建物がある

一般質問



Q 補助金を出すか!出さないか?

A 出す方向で検討したい。

山田 五郎 議員

山田議員 太陽光発電は、太陽電池と呼ばれる装置を用いて、太陽光エネルギーを直接電気に変換する発電方式。地球上に到達する太陽光のエネルギー量は1㎡当たり約1キロワット、もし地球全体に降りそそぐ太陽エネルギーを100%変換できるとしたら、世界の消費エネルギーをわずか1時間で賄うことができるほど強大なエネルギーであり、しかも、枯渇する心配がない。現在、日本は石油や石炭などのエネルギー資源のほとんどを諸外国からの輸入に頼っ

ガスを発生させないクリーンなエネルギーであり、一般家庭でも導入できることから、個人が自らの意思で進められる環境保全への取り組みとして、低炭素社会への転換を進める有力な手段となっている。エネルギー源の確保が簡単で、地球にも優しい太陽光発電、日本は世界でもトップクラスの太陽光発電技術を有する国でもあり、その導入量はさらなる増加が期待されている。

山本町長 御船町においては、このエネルギー問題については、まだ

しっかり検討していない。いい機会の質問だということで、私たちが現状を調べているので、特に今後についてはエネルギー関係、検討していきたいと思う。特に、町のほうでは循環型社会ということで、こちらのほうは先駆けてやっておりますけれども、3月

て、現状の把握、それから各エネルギーに対してのいろんな対応策ということで、今後中身を詰めていきたいと思っているところである。

山田議員 御船小ソーラーパネルから九州電力に売電された内訳はどうなっているか。

米満学校教育課長

4月 51kw 1,224円。

5月 107kw 2,568円。

6月 67kw 1,608円

となっている。

山田議員 これから先、御船町として太陽光発電の設置に補助金を出すのか、出さないのか、町長の考えは。

山本町長 私としては補助金を出す方向で検討したいと思う。ちなみに、私も個人的に付けているが、私のときも補助金はなかった。こういう状況の中で少しでも補助金があったほうが設置する決断の一つの材料にもなる。やはり認識の問題で、自然のエネルギーを活用して自分のところでもそれを活用して電力に貢献するということもあるので、私の考えとしては補助金を出す方向で検討したいと思っている。



ソーラーパネルが設置された家屋

ているが、こうした化石燃料は使い続けられなくなってしまうもの。太陽の光という無尽蔵のエネルギーを活用する太陽光発電は、年々深刻化するエネルギー資源問題の有力な解決策の一つだ。

また、クリーンであることも大きな特徴。発電の際に地球温暖化の原因とされている二酸化炭素、CO₂も発電時には全く排出しない。

地球温暖化の進行により環境問題が深刻化し、その原因となる二酸化炭素の排出をできるだけ抑える低炭素社会への転換が急がれている。太陽光発電は二酸化炭素や有害な排気

11日の東日本大震災によりまして私たちのこの認識、発電に対する、原発に対するこの事故によって、認識がかなり変わってきていると思う。自然エネルギー検討委員会、仮称ですけども、こういうものを立ち上げまし



新築された御船小にソーラーパネル設置
3ヶ月で5,400円の売電収入があった。

Q 災害時に「光ファイバー網」の活用は

A 光ファイバー網を情報伝達の手段に。



一般質問

佐藤 俊明 議員

佐藤議員 東日本大震災は千年に一度と言われる大地震、大津波であった。加えて原子力発電所の地震、津波による事故がより一層被害を甚大なものとしている。

御船町には日奈久断層が通っており、いつ地震に遭ってもおかしくなると言われている。仮に災害等が起こったときに被害を最小限に食い止めることが重要だ。

今、町の総合計画策定が進められており、その中の「防災行政無線」の位置づけはどうなっているか。

町内に光ファイバー網が設置され、これからの活用が期待される。この光ファイバー網を防災行政無線の代用として活用出来るか。

光ファイバー網 情報伝達の手段に

山本町長 町には高木から陣に抜ける「布田川日奈久断層」が横断している。大きな地震が発生する可能性はある。台風や梅雨期の風水害も考えられる。

災害に備えて防災計画を策定し、災害予防計画や災害応急対策など指揮系統など各組織の立ち上げを盛り込んでいる。

22年度に防災行政に利用可能な基盤整備として「光ファイバー網」の敷設をした。光ファイバー網を防災情報の伝達手段として有効利用できるよう検討を重ねていく。

河川管理を 光ファイバー網で

野口総務課長 防災計画の中で災害を、火災、台風、地震、その他6種

類に分け想定している。

国交省と河川管理用光ファイバー網の総合接続契約を結んでおり、河川に関する情報等を相互に交換や共有できる体制をとっている。

交付金事業で 網整備できた

竹下企画財政課長 総合計画のなかで13年度から始まっている、第4期基本構想で現行の防災計画のなかの防災行政無線整備受信機があげられていた。18年度からの後期計画では明確な位置づけがなかった。

21年度にブロードバンド関係の話が出、光ネットの活用が検討され、防災行政無線の整備は白紙とした。I T C交付金等で光ファイバー網が整備できたので「光」を活用したあり方を考えていく。

佐藤議員 災害が起きたときの避難勧告や周知などを「どうするか」今の時点で考えておく必要があるが。

野口課長 「光」を防災行政無線に代わるようなかたちで使えないか考えている。インターネットはもちろん携帯電話にコールできるシステムも開発されている。

佐藤議員 光ネット網を生かした通信手段を進めるために総合計画の中に方向性を謳いこんでおく必要があるが。

野口課長 要するに緊急連絡網を総合計画の中に盛り込む。

佐藤議員 光ネットを使いながら、携帯電話も使えるようなシステムとなれば、利用価値は大きなものになる。

災害時に人命救助など、迅速な対応ができるようなシステムを作っておく必要がある。検討を願う。



災害時に備え、防災訓練中。
災害時の情報収集はとても大事、情報の伝達も確かなものにしたい。

全員協議会報告

7月6日開催

町長の報告

教育長が6月25日で任期満了となる。今、人選中であり学校教育課長が、代理代行で事務処理を行っている。

竹問題では迷惑をかけているが、1日でも早く解決に向けて対応したいと思っている。

総務常任委員会報告

委員長 池田 浩二

7月25日13時30分から図書室で委員3名と野口総務課長、竹下企画財政課長、道山税務課長、成田会計課長が出席をし意見交換を行った。

防犯灯は年間契約か

野口総務課長より「町組織規則」と予算書にある総務課の予算について説明を受けた。

委員 河川敷や本町通りなどの防犯灯はタイマーか。電気料金は年間契約か。河川敷の防犯灯は夜通し点いている。生活道路や痴漢防止策ならわかるが節電になっていない。

野口課長 今のところ夜はつけっぱなし。

竹下課長 金額は定額でメーターはない。ほとんどがセンサー式。

委員 光ファイバーについて町民への説明が足りないのでは。プランの内容や解約の件でトラブルがあると聞くが分かりやすく説明すべきでは。商品券ももらっているところとそうでないところがあると聞く。

野口課長 商品券については調べる。説明だけでなく、広報や回覧板にも掲載するよう言っていた。特に解約については念を押していたのだが。契約件数を伸ばすだけでなく説明も大事。

委員 件数を増やすのはいいがもっ

報告及び協議事項

竹資源㈱

一部議員からの妨害ある？

社長の別役氏他2名が参席し今までの経緯について説明があり、この竹問題がこじれたのは、一部議員や他の人による威力妨害があって今の状況に至っていると弁明された。一部議員と熱い討論となったがお互い意見が噛み合わず平行線のままで、業務妨害で刑事告訴すると言われた。

と丁寧にしてほしい。

委員 法務局の跡地利用の計画はどのようなになっているか。

野口課長 9月か10月をめどに進めている。

企業誘致**大津町と菊陽町との違いは**

竹下課長から予算書の説明を受けての質疑

委員 白岩団地はあと1区画だけか。

竹下課長 一応埋まる予定。

委員 企業誘致に成功している大津や菊陽などとの違いは。

竹下課長 山などの土地に問題がある。大津や菊陽などは土壌改良すればよい。企業はすぐに来たい。2～3ヶ月で創業したいと思っても御船町では造成するだけで半年かかる。事前に準備が必要。

委員 原野や山などで手を打ったほうがいいのでは。ある程度のことをしないと来ないのでは。

竹下課長 2、3年寝かすことで開発できればと思っている。拡張できるような場所も確保しないと企業は来ない。建物以上のグリーン帯は必要。

信用保証協会に2千万円

会計課長の説明を受けての質疑

1. 歳入・歳出事務について
2. ペイオフについて

談合疑惑、出口見えぬ

開催予定の入札中止等の経緯及び対応について町長から「議会の中で答弁したとおり、今回寄せられました情報については信憑性に疑問があり、請負委託契約にかかわる指名停止等の要綱第2条には当たらないと判断いたしました。」と報告があった。

この議案は民民と行政との絡みもあり、議論尽くしても出口が見えない状況で公正取引委員会へ委ねる案もでたが継続審議となった。

3. 22年度基金利息および23年度基金預け入れ先・利率について

4. 出資金・出損金調書について

5. 各基金の残高について

委員 熊本県信用保証協会の出資金は、他の町村も出しているか。

成田課長 出資・出損金は状況にあわせて出している。御船の場合は満額払うと約2千万円になる。出損金は返ってくるかわからない。他町においては、御船町より多く出損金を出しており、御船町は少ないほうである。

国保税、一般会計から応援

税務課長より税について説明を受けての質疑

委員 固定資産税は町によってバラバラなのか。町民税や国保はどうなっているのか。

道山課長 税率は同じ。家屋評価についても同じになるように研修を受けている。土地の評価は不動産鑑定所に評価委託し決定している。町民税は同じだが、国保は他町より安い。現在は一般会計から助けてもらっている。値上げの時期を考えないといけない。

野口課長 水道料金が高いのは山間地区などを整備しているため。

その他の意見として3階に喫煙所を作ってほしい。などの意見交換、勉強会を行った。

産業建設常任委員会報告

委員長 吉村 公一

静岡県川根本町議会議員**視察受け入れ**

他県の市町村から例年多くの視察

を受け入れている。視察への対応は町長をはじめ議会各委員会の輪番制により対応を行っている。平成23年7月12日(火)は静岡県川根本町議会の板谷議長・副議長並びに議員・事務局の計12名、御船町より

山本町長・議長・産業建設常任委員・事務局の11名が出席した。

通年議会や光ファイバーについて質問があり、町長並びに議会・執行部からプレゼンテーションを交えながら説明がなされた。

民生文教委員会報告

委員長 佐藤 俊明

体育館外壁にひび割れ**構造には影響ないか**

地域住民の方から「小坂小学校体育館の外壁にひび割れが出ている。建てて長くないのになぜか」との声が寄せられた。民生文教常任委員会では7月22日現地調査を行った。

町教育委員会もひび割れ情報を聞き、小坂小学校体育館の設計会社に調査を依頼した。

体育館の構造耐力に影響ない

株式会社マックによるひび割れ調査の報告は以下の内容。

状況

体育館外壁の周囲にひび割れが確認された。ひび割れの大きさは0.3ミリから0.4ミリ程度。ひび割れ部分に汚れがたまり実際のひび割れ幅より大きく見える。



小坂小学校体育館のひび割れを調査し、今後のすすめ方を話している議員

要因

ひび割れの要因は、コンクリートの乾燥収縮が考えられる。

体育館に対する影響

ひび割れは確認されるが、構造耐力に影響をおよぼすようなひび割れは確認できない。

民生文教委員会は現地調査と調査報告を受け、審議を行った。

井本議員 教育委員会には、どこからか調査の依頼があったのか。いつ調査をしたか。

福永学校教育係主査 6月上旬に校長から連絡があった。直ちに調査を依頼した。

藤川議員 雨の時は漏水があると思う。爆裂もあり得る。瑕疵担保は付いているか。

福永主査 瑕疵担保はない。

田上議員 調査をした会社はどこか。

福永主査 設計と施工管理を担当した株式会社マック。

佐藤議員 設計と施工管理を担当した会社がひび割れの調査をして、十分な調査となるか。

福永主査 教育委員会として検討する。

議会改革推進特別委員会報告

委員長 井本 昭光

7月6日(水)午後1時から委員会室にて開催した。

地方自治法改正(H23.8改正)に伴う御船町議会基本条例改正の意見交換を総務課長と行った。これまで、町の総合計画は地方自治法で議会の

議決を必要とするということが決められていた。しかし、今回の改正で総合計画を町が作成しなければならない条文がなくなることになった。議会は、執行部が作成する御船町における総合的かつ計画的な町政の運営を図るための構想を議決事項に加えることを強く希望している。今後、執行部との協議を進め9月議会に提案できるよう努めたい。

議会運営委員会報告

委員長 田中 隆敏

7月26日(火)第6回議会定例会(8月会議)の議案について審議をした。議会報告会は8月21日~25日まで、10地区にて各委員会担当を決め全協議会で協議することとした。囑託員定例会で参加の呼びかけを区長にお願いすることも決めた。



活気が少ない 外から情報を

昨今の御船町の動向を見て感じていることですが近隣の市町村と比較し、どうしても活気が少ないような気がします。熊本にも新幹線が開業し、九州横断自動車道延岡線の工事も着々と進んでいます。この利便性の高い交通網と中山間地を含む地形や立地条件を最大限に生かした商工業の誘致。夏には避暑地として賑わう吉無田高原周辺を開発して天空より眼下に広がるパノラマを観ながら食事ができる展望レストラン。また温暖化対策として今後一層需要が高まるであろう避暑地として希望者を迎え入れられる別荘分譲地の開発。またこれに伴う観光客の呼び込み(軽井沢のような)なども今後御船町には可能ではないでしょうか。まだ熊本には少ない休耕田等を利用した太陽光発電設備の設置の推進。他県から高速道を使い来られた観光客のまぶたに焼き付くソー



田代 義晴 さん
富永

ラーパネルの群れ、なにか心を捕えるような施設や風景を配置し御船町のすばらしさが観光客の足を止めさせるような工夫を考えなくてはいいかもしれません。無いものは外に学べ。順調に躍進している自治体に視察を実施し、徹底した情報の収集を行う。そこで得たものを第三者を交えて意見交換を行う。計画を立て、多方面にわたった案作りを行い、段階的に実施していくことが必要ではないでしょうか。またこれらすべてにいきえる事ですが決して目先だけにとらわれないオープンな誰とでもどんな企業でも受け入れられるそういう心の広い御船町にこそ人やひいては優良な企業等が集まるのではないのでしょうか。門戸を狭めず招き入れることが多種多様な企業また人々を集めるのではないのでしょうか。

全国議会広報研修会に参加

全国町村議会広報研修会が7月28日、29日開かれ、6名の広報委員が参加した。研修会には全国から500名を越える参加者があつた。

伝わる広報へ

広報誌に書かれている内容が町民の方々に読まれて、理解されなければならない。内容が伝わらな



ければならない。どう書けば伝わるか。伝えるためにどうするか。文章をわかりやすくするためにどう書くか。

文章は短く写真を使う

分かりやすい文章を書くには①文章の区切りをはっきりさせる。(ひとつの段落や一つの文には一つの内容だけを書く。)②文を短くする。(箇条書きの精神)などを心がける。

各ページの紙面構成に変化を

つけ見出しで読ませる工夫が必要。紙面に合った写真を使い視覚にも訴える。この研修会を受け、早速編集会議を開き議会広報誌が読まれて、伝わるものとした。



9月の議会予定
1日 御船町議会
5日 佐賀県議会
8日 佐賀県議会
12日 佐賀県議会
13日 佐賀県議会

14日 議会
26日 議員視察研修
27日 議員視察研修
28日 議員視察研修
奈川県
長野県
東京都

編集後記

御船町の庁舎三階に、出入りするようになり早いもので三ヶ月目を迎えた。一年ほど前この議会だよりの「人」の欄で掲載してもらったが、まさか今自分がこの広報を担当することになるとは夢にも思っていなかった。今まで議会を傍聴する側であったが、今見られる側にいる。

議会は、本会議場で行われ、全員協議会は円卓を囲んでの協議で案件によっては、意見の応酬戦でお互いにらみ合い、熊本弁丸出しで喧嘩でもしているようだ。

それだけ町民の将来を考え気合いが入っているのだらう。私も目立たない程度に鹿兒島弁で討論に参加させて頂いている。町民の皆さん、今後とも議会に期待と関心を持って監視の程宜しくお願いします。

(永山和人)

議会広報編集常任委員会

発行責任者 岩田 重成
委員長 田上 忍
委員 山田 五郎
委員 佐藤 俊明
委員 田中 隆敏
委員 永山 和人
委員 増田 安至